

経営学委員会・総合工学委員会合同
サービス学分科会（第24期・第1回）

議事録

1. 日 時 平成30年1月30日（火）10:00～12:20
2. 会 場 日本学術会議6階6-A（2）会議室
3. 出席者 浅間 一、新井民夫、大倉典子、上林憲雄、鈴木久敏、柘植綾夫、椿 広計、戸谷圭子、西尾チヅル、平田貞代、村松潤一、山本昭二（五十音順、敬称略）
欠席者 國井秀子、新 誠一、須藤雅子、水流聡子、中島秀之、棟近雅彦（五十音順、敬称略）
4. 議事概要
 - 1) 分科会役員を選出
審議の結果、委員長：西尾チヅル、副委員長：新 誠一、幹事：戸谷圭子、平田貞代が選出された。
 - 2) 分科会委員追加補充について
西尾委員長より、今期新連携会員6名が本分科会の参加を希望している（資料5）ことが報告された。審議により、希望者はいずれも専門性の観点から参加が不可欠であるとの結論に至った。しかし、当初の定員（20名）の上限を超えてしまうことから、①幹事会に委員数の拡充（委員数30名）を申請すること、②西尾委員長より参加申請者に参加意向を再確認し、その上で、幹事会に新委員の申請を行うことが決定された。
 - 3) 第23期におけるサービス学分科会の活動について
西尾委員長より、前期（第23期）の主たる活動として、策定された「サービス学参照基準」の概要（資料2_1、2_2）が説明された。また、その広報活動として、新井民夫前分科会委員長を中心として、サービス学会第6回大会でオーガナイズドセッションを開催（本年3月11日明治大学）し、策定した参照基準の紹介とその活用について議論することが紹介された。
 - 4) 今期（第24期）の分科会設置目的について
西尾委員長より、資料3に基づき、今期の分科会設置目的が説明された。
 - 5) 今期に重点的に取り組むべき課題についての意見交換
今期分科会で重点的に取り組むべき課題について議論した。
その結果、「サービス学の社会性」と「サービス学教育の実装」に関するテーマが選出された。また、これらの課題について機動的に検討するために、2つの小委員会の設置を決定し、幹事会に申請することとした。
 - 6) その他
メールによる分科会開催等のために、各委員のメールアドレスを共有することを審議した。その結果、出席者からは共有の合意が得られた。なお、欠席者については、西尾委員長が個別に共有についての合意を確認することとなった。

5. 配布資料

資料 1 : サービス学分科会委員名簿(2018年1月30日現在)

資料 2_1 : サービス学参照基準

資料 2_2 : サービス学参照基準の概要

資料 3 : 第 24 期サービス学分科会設置目的

資料 4 : 今期取り組むべき課題 柘植委員資料

資料 5 : 分科会追加委員に関する資料

以 上